



令和3年度 第2号
明倫小学校校長室だより
R3.4.30 (発行者 千田)

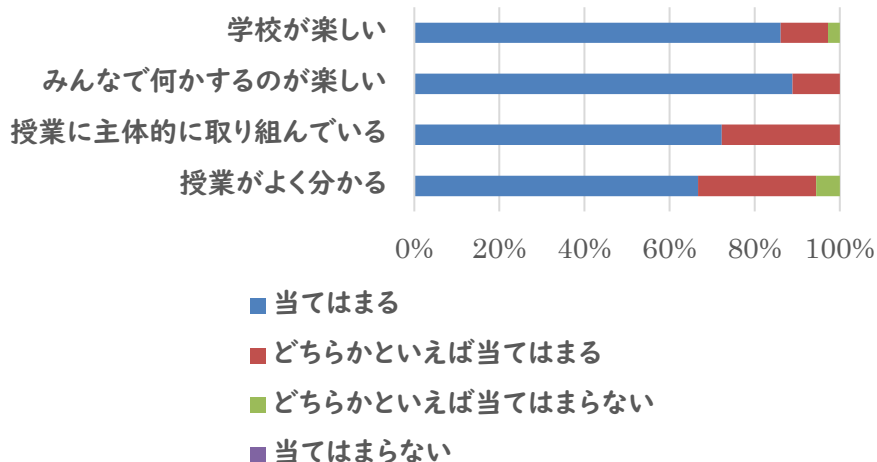
一学期の始業式から23日間が経過し、いよいよ明日よりゴールデンウィークがスタートします。4月23日実施予定の教育懇談会が新型コロナウイルス感染防止のために中止となりましたので、今回は懇談会で話す予定でした教育方針を説明したいと思います。お配りした懇談会資料のスクールプランで示したように、「**今日も元気！明日が楽しみな学校**」をつくっていくことが学校の一番大切な使命だと感じています。



1・2年生

明倫小の子どもたちと接して感じるのは、素直な子が多いし、みんなとても仲良しだと感じます。新型コロナウイルス感染防止のために制限された学校生活の中でも、自分なりに喜びを見つけ楽しく学校生活を送っているように思います。**4月は、明倫小36人誰一人欠席することなく毎日元気に登校することができました。**全国的には、不登校やいじめの件数が増加している中、本当に素晴らしいことだと思います。以下のグラフは4月末に実施した心のアンケートの結果の一部です。この結果を見ても、子どもたちは充実した学校生活をおくっていたことが分かります。明倫小では、このアンケートを毎月実施し、学校全体の実態を把握するとともに、否定的な回答をした児童については全職員で共通理解し、個別に支援していく体制をとっていきたいと考えています。今後も子どもの小さな変化を見逃さず、全職員で明倫小の子ども達を育てるという意識をもって教育活動に取り組んでいきたいと思っています。

学校生活アンケート(4月)全校児童



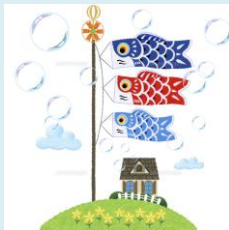
3・4年生



5・6年生



5月

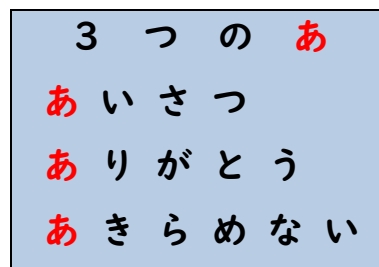


～5日(水) ゴールデンウィーク
6日(木) 給食なし(弁当必要)
7日(金) 交通安全教室 給食なし(弁当必要)
10日(月) 登校指導
22日(土) PTA奉仕作業
27日(木) 全国学力調査(6年生)



生きて働く力

4月8日の始業式で、『明倫小36人。みんなが笑顔』であることが校長の願いであることを伝えました。またみんなが笑顔でいるために大切な2つの「あ」について話しました。一つ目は「あいさつ」です。「あいさつは人より早く、元気よく」「あいさつは、いつでも、どこでも、誰にでも」を合い言葉に毎朝玄関前に立って積極的なあいさつ運動に取り組んでいます。児童会のあいさつ運動の取り組みもあり、自分から元気よくあいさつのできる子が増えてきました。毎朝、あいさつの点数とコメントを放送していますが、40点から95点にジャンプアップしました。二つ目は「ありがとう」です。「ありがとうと言える人、ありがとうと言われる人になろう」と呼びかけるとともに、「いじめは絶対に許さない」と伝えました。三つ目の「あきらめない」については今後の全校集会で話していきたいと考えています。



子どもたちが大人になる2030年代の社会は、情報化、グローバル化、人工知能（AI）などが飛躍的に進化し、先行き不透明で予測困難な時代が到来すると言われています。AIの進化により、ここ10年～20年の間に今ある半数以上の仕事がなくなり、今の小学生が大人になる頃には半数以上の子どもは今存在しない職業に就くだろうと言われています。そのような予測不能な時代に向け、一人では解決が困難な課題についても、多様な人々と協働しながら乗り越えていく力を育成することが不可欠です。

経団連によると、企業が新卒者採用時に重視した能力として右の4項目をあげています。昨年度改訂された新学習指導要領においても、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」などともに、「学びに向かう力・人間性」といった資質・能力がより重視されるようになりました。明倫小では、3つの「あ」を中心に人間力を育成し、予測不能な社会においても「生きて働く力」を身につけさせたいと考えています。家庭においてもご協力をお願いします。

- 1位 「コミュニケーション能力」(86.6%)
- 2位 「主体性」(64.9%)
- 3位 「チャレンジ精神」(54.8%)
- 4位 「協調性」(51.8%)

4名の新入生

4月8日に4名の一年生が入学し、全校児童が36名になりました。
1階と2階の踊り場にある掲示板に、「みんななかよし」のタイトルのもと、36人の顔写真が掲示してあります。
また学校を訪れる機会がありましたらご覧下さい。

